

模造中葉十三行野紙（宮井納）

機密

副官

（印）

（印）

昭和五年十一月八日

海軍省副官

（印）

宛 横濱劉君

昭和五年十一月八日 發布済

海軍省
陸軍省
陸軍省

中華民國陸軍軍人貝宗許有件一通知

本件 柴田軍令部参謀ヲ經テ本人ヨリ願出ニ對シテ

記ニヨリ許可セシメタリ候旨便宜傳テ告知可然ク再計ナリト

告知

記

一、觀望者 國民革命軍平八軍參謀長駐京代表

陸軍少將

趙

巨

旭

陸軍省

官房機密第一〇五〇號

海軍

0087

陸費官字

加緊ハ依古條
在也

同行者

直譯一名(民國陸軍士官学校)

最近之卒業生其ノ僱傭在也(名)

海軍司令部 中佐 柴田 彌一郎

一行動線定

十一月十日(迄)

東京 奉天 前七行 之十二名 横濱 横濱

義年前の如

一 見字相所 長門 毒 坂 井 柳 實 工 之 敵 三 等

一 見字許可ノ度 觀覽規程第四類ノ建前トスルニハ状況ニ

ヨリ 官字ノ限リ 第三類ニ及リテ 遊ケル

一 持行ノ度

見字ニ必要ナル 舟車便ノ提供ニ 鎮守府側ヨリ 各

隊又ハ 副官同席ノ午餐ヲ 認也トシテ 見字ノ 噸斤ノ

等ニ 適宜 押配 各部ニ 通知 寸 以 取 計 之 也 多 度

横濱牛菜十三行野紙 (宮井納)

海軍

一、見学名、人物等。 趙、永年、丁、軍、長、都、錫、侯
 一、參謀長トシテ重之慶之駐立シ令地之出入停泊スル事
 國、軍、艦、ト交渉アリ 特ニ同地、冬、營、スル、軍、艦、ト、
 關係、深ク、交渉、シ、タ、ル、カ、今、回、軍、長、ノ、子、息、我、士、官、学、校
 ニ、入、学、ス、ル、コト、同、伴、シ、テ、上、京、約、一、週、間、滞、在、ス、ル、コト、
 觀、多、艦、長、ノ、節、ト、交渉、往、復、名、葉、田、危、謀、ヲ、今、シ、見、学
 コト、願、出、テ、タ、ン、ニ、コト、知、語、ヲ、解、セ、ス、葉、田、危、謀、之、其、ノ、智、識、極、ニ
 ナ、弱、ナ、リ、ト、云、フ。 同、行、者、タ、ン、昔、年、將、校、ノ、知、語、之、堪、能、ナ
 リ、因、ニ、趙、ノ、今、回、南、京、駐、立、化、表、ノ、事、ヲ、轉、セ、リ、

(後)

本件、字、美、所、矣。 長、山、嘉、成、各、艦、長、之、廠、地、將、部
 長、之、差、保、存、層、北、京、自、軍、令、部、長、課、修、備、十、部、銀、
 中、村、利、貞、ト、地、階、(通)

昭和五年陰曆八月 發布

海軍

供覽

秘書

軍務局別

軍令部

供覽

副官

京第三十九號

昭和五年九月十七日

南京駐在

菅沼 恕 會

海軍省軍務局長

海軍軍令部三班長 殿

海軍省 副官

別表

支那國海軍部總務司長李世甲

第三班 赴日視察ニ関スル件通報

支那國海軍部總務司長海軍少將李世甲

支那海軍學生ヲ帶同九月二十三日上海發航長

崎丸便ニテ渡日致ス(今)二十七日頃東京着ノ

豫定ニ有之候今官ハ昨年四五頃津田少

5.9.25

其
人

將軍令部副官在任中一度李擇一(李十一ト云
 稱ス)ニ伴ハレ渡日軍令部ハ元敬意ヲ拂ヒタル
 由ニテ其後再度日本ニ赴キ海軍ノ狀況並ニ
 民間造船所兵器製作所等視察致度
 希望ヲ有シタル所寸暇ヲ得タルヲ以テ學生帶
 同、序ヲ以テ半公式ニ日本海軍省ニ敬意ヲ
 表シタリトシト候間九様御念ニ置相成
 度現状ニ於テハ令官ハ若年ナレトモ代理部長
 陳紹寬、最モ信任ヲ得居レレ權物ニ有之候
 高ホ官階シ將ナレトモ常時大佐ノ服裝ヲナシ
 居リ候間為念申添候

(終)

洋
頁

0091

軍務局

一課
用印係

航空部

總務部
加藤少佐

昭和五年十一月十七日 午前 時 分 海軍省發

發信者

海軍省海官

受信者 神戸為海軍省發

電報 (聯平) (無線)

大瀧海陸艇、為東部中、中華民、陸軍、民、又二
十五名、及陸軍、某、內、將、校、一、名、某、日、十、月、二十、日、神
戶、川、崎、造、船、所、飛、行、機、工、場、見、學、第、也、類、ノ、範、(團、内
ニ、テ、詳、可、也、) 書類、後、可、

十二月十八日午前 十時五分發電

電報課

官房第三回

海軍

横道中榮十三行原紙 (右黒紙)

軍務局
第一課
5.11.17
受接

0092